

別紙

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成24年7月2日)

## 項 目

- 1 鳥取県の経済雇用情勢について  
【商工政策室】…………… 1
  
- 3 環日本海定期貨客船航路就航3周年記念セレモニーの実施について  
【経済通商総室（通商物流室）】…………… 3

商 工 労 働 部

# 鳥取県の経済雇用情勢について

平成24年7月2日  
商工政策室

## 県経済の動向

○県内経済は、個人消費に停滞から脱する動きがみられるものの、生産活動で低下が見られ、雇用情勢も厳しい状況であることから、総じて厳しい状況となっている。

- ・需要面 個人消費は、やや鈍化しているものの、引き続き停滞状況から脱する動きとなっている。
- ・産業面 鉱工業生産は、主要業種の生産が軒並み低下している。
- ・雇用面 有効求人倍率は、厳しい状況が続いている。

## 鳥取県の主な経済指標

### 1 需要面（販売額等の推移）

足元の消費は、地デジ特需やエコポイント終了に向けた駆け込み需要の反動による家電の不振（4ヶ月連続の前年比マイナス）などが下押ししているものの、震災反動や補助金効果で増勢が続く乗用車（8ヶ月連続の前年比プラス）が牽引し、引き続き停滞状況から脱する動きとなっている。大型小売店販売額（3月）は、1ヶ月ぶりに前年比マイナスとなった。

| 【大型小売店販売額】 |     | (百万円、%) |       |       |       |       |       |       | (億円、%) |        |
|------------|-----|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
|            |     | 23年10月  | 11月   | 12月   | 24年1月 | 2月    | 3月    | 4月    | 24年3月  | 4月     |
| 鳥取県        | 販売額 | 4,881   | 5,224 | 6,240 | 5,712 | 4,569 | 4,901 | 4,865 | 16,032 | 15,664 |
|            | 前年比 | △ 3.8   | △ 2.6 | △ 3.2 | + 2.0 | △ 5.4 | + 0.9 | △ 5.0 | + 5.1  | + 0.6  |
| 全国         |     |         |       |       |       |       |       |       |        |        |

(注) 販売額は全店舗ベース、前年比は店舗調整後。

(資料:「大型小売店販売動向」経済産業省)

### 【その他の消費関係指標の前年比 (%) の推移】

|                  | 23年10月 | 11月   | 12月   | 24年1月 | 2月    | 3月    | 4月     | 5月    |
|------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 乗用車新規登録台数        | +29.1  | +26.6 | +29.3 | +34.8 | +24.0 | +67.8 | +115.2 | +62.9 |
| ホームセンター・家電量販店販売額 | △23.2  | △36.1 | + 5.1 | △ 6.2 | △12.0 | △19.9 | △4.3   | -     |

(資料:「乗用車新規登録台数」中国運輸局、「専門量販店販売動向」経済産業省)

### 2 産業面（生産指数の推移）

鉱工業生産指数(4月)は、1ヶ月ぶりに低下となった(季節調整済)。「電気機械工業」、「電子部品・デバイス工業」、「窯業・土石製品工業」などの低下が主な要因。

| 【鉱工業生産指数(H17=100)】 |           | (前月、前年比:%) |       |       |       |        |       |       | (前月、前年比:%) |       |       |
|--------------------|-----------|------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------------|-------|-------|
|                    |           | 23年10月     | 11月   | 12月   | 24年1月 | 2月     | 3月    | 4月    | 24年2月      | 3月    | 4月    |
| 鳥取県                | 生産指数(季節済) | 75.9       | 88.0  | 85.7  | 95.2  | 82.2   | 83.8  | 74.9  | 94.4       | 95.6  | 95.4  |
|                    | 前月比(季節済)  | △ 8.1      | +15.9 | △ 2.6 | +11.1 | △ 13.7 | + 1.9 | △11.8 | △ 1.6      | + 1.3 | △0.2  |
|                    | 前年比(原指数)  | △ 20.2     | △ 6.3 | △ 8.9 | + 0.9 | △ 3.3  | △ 8.3 | △13.9 | + 5.8      | +14.2 | +12.9 |
| 全国                 |           |            |       |       |       |        |       |       |            |       |       |

(資料:「鳥取県鉱工業指数月報」県統計課、「鉱工業指数」経済産業省)

### 3 雇用面（有効求人倍率の推移）

有効求人倍率(5月)は、0.68倍(季節調整済)と、3ヶ月ぶりに前月を下回った。有効求職者数(季節調整済)は前月に比べ2.5%増加、有効求人数(季節調整済)は前月に比べ3.5%減少となった。緊急雇用対策や派遣などの期間満了による求職者の増加が、有効求人倍率低下の主な要因と考えられる。

【人材が不足の主な職業】 保健師・助産師・看護師、接客・給仕の職業、保安の職業など

【雇用の場が不足の職業】 一般事務員、機械組立(生産工程)の職業、運搬・清掃・包装等の職業など

|     |        | 23年12月 | 24年1月 | 2月   | 3月   | 4月   | 5月   |    |       |      |
|-----|--------|--------|-------|------|------|------|------|----|-------|------|
| 鳥取県 | 有効求人倍率 | 0.68   | 0.71  | 0.69 | 0.69 | 0.72 | 0.68 | 全国 | 24年4月 | 5月   |
|     | 前年同月   | 0.68   | 0.71  | 0.70 | 0.71 | 0.70 | 0.70 |    | 0.79  | 0.81 |
|     |        |        |       |      |      |      |      |    | 0.62  | 0.62 |

(資料:「労働市場月報」鳥取労働局)

〔平成24年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況〕（鳥取労働局：4月23日発表）

- ・就職内定率は、98.5%で、前年同期（97%）を1.5ポイント上回り、4年ぶりに98%台となった。
- ・求人倍率は0.94倍で、前年同期（0.90倍）を0.04ポイント上回る。

#### 4 雇用保険資格喪失者数の推移（事業主都合によるもの）

事業主都合による雇用保険資格喪失者は、平成23年は3,158人で、資格喪失者全体に占める割合は11.6%。年度替わりの4月を除くと、大量離職のない月は、概ね資格喪失者全体の1割弱、200人前後で推移している。

（単位：人）

| 区分・月               | H23.1   | 2       | 3       | 4       | 5       | 6       | 7       | 8       | 9       | 10      | 11      | 12      | H24.1   | 2       | 3       | 4       |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 雇用保険被保険者数          | 149,831 | 150,126 | 150,106 | 149,867 | 151,811 | 152,832 | 153,024 | 152,942 | 152,800 | 152,780 | 152,728 | 152,179 | 151,670 | 151,708 | 151,740 | 150,500 |
| 資格取得者              | 1,496   | 1,713   | 2,101   | 5,171   | 3,931   | 2,866   | 2,283   | 1,947   | 1,851   | 2,125   | 1,751   | 1,538   | 1,622   | 1,639   | 2,211   | 5,224   |
| 資格喪失者              | 2,218   | 1,516   | 2,114   | 5,393   | 2,003   | 1,823   | 2,103   | 2,029   | 1,970   | 2,166   | 1,779   | 2,079   | 2,118   | 1,575   | 2,181   | 6,114   |
| 資格喪失者のうち事業主都合によるもの | 260     | 143     | 241     | 556     | 217     | 178     | 435     | 174     | 152     | 160     | 156     | 486     | 194     | 219     | 276     | 389     |
| 資格喪失者に占める割合        | 12%     | 9%      | 11%     | 10%     | 11%     | 10%     | 21%     | 9%      | 8%      | 7%      | 9%      | 23%     | 9%      | 14%     | 13%     | 6%      |

| 大量雇用<br>変動届※ | 事業所数（所） | 0 | 3   | 1  | 0 | 1  | 4   | 0 | 0 | 3  | 0 | 0 | 2   | 1  | 2   | 0 | 0 |
|--------------|---------|---|-----|----|---|----|-----|---|---|----|---|---|-----|----|-----|---|---|
|              | 変動人数（人） | 0 | 152 | 33 | 0 | 45 | 130 | 0 | 0 | 97 | 0 | 0 | 411 | 64 | 114 | 0 | 0 |
|              |         |   |     |    |   |    |     |   |   |    |   |   |     |    |     |   |   |

※規模縮小等で30人以上変動する場合に届出義務あり。

（資料：鳥取労働局「労働市場月報」より）

#### 5 企業倒産状況の推移

平成24年4月～5月の倒産企業は15件、負債額76億5,100万円であり、負債2億円以上又は従業員10名以上の業種は、建設業・製造業・小売業・不動産業であった。

（単位：件・百万円・人）

| 区分・月      | H23.1～3 | 4～6   | 7～9   | 10～12 | H23計   | H24.1～3 | 4～5   |
|-----------|---------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|
| 鳥取県<br>件数 | 14      | 4     | 13    | 15    | 46     | 14      | 15    |
| 負債額       | 6,570   | 4,760 | 1,914 | 1,330 | 14,574 | 3,276   | 7,651 |
| 従業員数      | 329     | 85    | 130   | 84    | 628    | 123     | 85    |

（資料：「企業倒産状況」東京商エリサーチ）

#### 6 設備投資の動向

設備投資の動向は、「実施した」とする事業所（製造業及び非製造業を含む全産業）は、平成24年1～3月期は22%、4～6月期は23%、7～9月期は24%（見通し）となっており、ほぼ横ばいとなる見込みである。

〔設備投資した事業所の割合（製造業）〕

22%（H23.1～3）→21%（H23.4～6）→26%（H23.7～9）→26%（H23.10～12）→22%（H24.1～3）見通し

（資料：「鳥取県経営者見通し調査（平成24年5月1日実施）」鳥取県統計課）

#### 7 各機関の景況分析

##### <日本銀行松江支店（5月31日公表）>

山陰両県の景気は、持ち直しに向かう動きもみられるが、横ばい圏内で推移している。

- ・個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。
- ・生産は、持ち直しに向かう動きもみられるが、横ばい圏内で推移している。
- ・雇用・所得情勢は、持ち直しの動きも見られるものの、引き続き厳しい状況にある。
- ・公共投資は、下げ止まっている。
- ・住宅投資は、引き続き水準は低いものの、持ち直しつつある。

##### <鳥取財務事務所（4月公表）>

県内経済は、厳しい状況にあるなかで、一部に持ち直しに向けた動きが見られる。

- ・個人消費は、持ち直しに向けた動きが強まっている。
- ・生産活動は、持ち直しに向けた動きが見られる。
- ・雇用情勢は、厳しい状況が続いている。
- ・企業収益（23年度通期）は、赤字に転じる見込み。
- ・設備投資（23年度）は、前年度を上回る見通し。

# 環日本海定期貨客船航路就航3周年記念セレモニーの実施について

平成24年7月2日  
 経済通商総室  
 通商物流室

境港～東海～ウラジオストクを結ぶ「環日本海定期貨客船航路」が就航3周年を迎えることから、航路のさらなる認知度の向上と利用促進に資するため、次のとおり記念セレモニーを実施します。

- 1 日時 平成24年7月6日(金) 8時50分～10時10分
- 2 場所 境港国際旅客ターミナル内ほか
- 3 日程

- 入港の出迎え 8:50～ 場所：昭和北地区外港2号岸壁
  - ・郷土芸能披露、着ぐるみ等による出迎え
- 記念品配布 9:00～ 場所：境港国際旅客ターミナル内
  - ・セレモニーに先立ち、乗客へ記念品等の配布
- 記念セレモニー 9:30～10:10 場所：境港国際旅客ターミナル内
  - ・関係者挨拶、運航会社挨拶、「国際まんが博」PRグッズの伝達ほか

- 4 その他
  - ・7月中の境港出港便(計4便)の船内レストランの食材として県内産すいか等、鳥取県の特産品を提供。
  - ・夏休み期間中に小学生を対象とした船内見学会を実施 など

## <参考>

### (1) 環日本海定期貨客船航路の主な歩み

- 2009年6月29日 東海港から境港へ向けて初出港(境港週2回寄港、ウラジオストク港週1回寄港)
- 7月1日 境港から東海港へ向けて初出港
- 12月1日 運航スケジュール変更(境港寄港は、木曜入港・金曜出港、日曜入出港が金・日曜の入出港に変更)
- 2010年9月26日 運航スケジュール変更(境港週1回寄港、木曜入港・金曜出港)
- 2011年3月～4月 東日本大震災の影響等により韓国人旅客が激減
- 12月2日 ロシアからチタン鉱石、中国黒龍江省から割箸をトライアル輸入
- 2012年1月～ 大山登山、サイクリングツアーなど韓国人観光客を中心に旅客が好調

### (2) 運就航以来の運航実績(2009年6月29日～2012年6月24日) ※韓国東海市まとめ

| 区 分                  |          | 境港～東海(貨物はウラジオストク含む) | 東海～ウラジオストク     |
|----------------------|----------|---------------------|----------------|
| 総合計 361往復            |          | 208往復               | 153往復          |
| 旅客数                  | 130,508人 | 81,281人 (390人)      | 49,227人 (321人) |
| 貨物量                  | 72,761ト  | 15,391ト (73ト)       | 57,370ト (374ト) |
| うち2012年1月～6月24日 47往復 |          | 22往復                | 25往復           |
| 旅客数                  | 23,831人  | 14,112人 (641人)      | 9,719人 (388人)  |
| 貨物量                  | 18,471ト  | 4,100ト (186ト)       | 14,371ト (574ト) |

※( )内は1往復あたりの平均